

わたしの商工会議所活用法

「検定試験」

静岡商工会議所は「会員・地域から頼りにされる会議所」をめざして、会員企業を応援しています。会議所を上手に利用されている会員の皆様から、会議所活用法をご紹介します。

資格取得を将来の仕事や独立開業に活かす



大原簿記情報医療専門学校 静岡校 主任
田形 知己 さん

当学園は名古屋・岐阜・津・浜松・静岡・沼津の6都市で15校の専門学校を運営しています。私の所属する大原簿記情報医療専門学校静岡校は公認会計士・税理士科、医療事務科、総合ビジネス科の3学科で専門教育を行っています。

4月に入学した新入生は学科を問わず全員が6月に実施される日商簿記検定を受験します。簿記の習熟度によって受験級は1級から3級までと様々ですが、簿記は全てのビジネスの基礎知識であり、必須の資格と位置づけています。

その後は、それぞれの学科で税理士試験、診療報酬請求事務能力認定試験、ビジネス実務法務検定など様々な資格の取得にチャレンジしていきます。

また、働きながら資格取得を目指す社会人課程も運営し、税理士、公認会計士、社会保険労務士、行政書士など独立開業も可能な多くの講座を行っています。限られた時間を有効に利用し効率的な学習によって難関資格の取得を目指します。

時代が大きく変化する中で、資格はただ取得するだけでなく有効に活用することが求められてきています。一人でも多くの合格者、独立開業者を輩出できるように全力でサポートしていきたいと思っています。

実生活で役立つ暗算力を身につけるための道しるべ



fe☆そろばんクラブ 代表
鐵 貴子 さん

私の教室では、未就園児から大学生までの生徒が意欲的に練習に取り組んでいます。日本商工会議所主催の珠算暗算能

力検定試験や段位認定試験は、スムーズステップで達成感を味わうために効果的です。特に難易度の高い暗算検定1級、段位合格という目標は、生徒にとつては勉学に役立つ、さらに生涯にわたつて実生活で非常に役に立つ暗算力を身につけるための道しるべとしても有効です。

また、暗算学習の効用を知らない方々への宣伝普及活動、さらには指導者の発掘やレベルアップにも力を注いでいます。全国的な暗算ブームが静岡にも波及する中、ここ数年、幼稚園生をはじめ低年齢化が進んでおり、期待に応えられるようさらなる努力をしている毎日です。

昨年度、商工会議所によるマル経済の推薦のおかげで、教室の拡大やパソコン暗算用パソコンの導入、送迎用駐車場の確保など様々な設備投資が可能となり、指導環境を整えることができました。

また、そろばん教室の観点だけではなく幅広い視野から経営アドバイスもいただくなど、商工会議所のサポートには心から感謝しています。

私たちがお手伝いします!



望月 愛



臼井 康

会員サービス課

TEL054-253-5112

資格取得への関心が高まっています

当会議所では、日商、東商、大商の検定試験を施行しています。

高等学校、専門学校、金融機関など地域の皆様のご理解のおかげで、平成28年度は9種目、計20回の試験で、延べ6300人の方が受験しました。

昨今、資格取得への関心が高まっていますが、商工会議所の検定試験は社会人に必須の実務能力に直結しており、多くの企業で採用基準や社会教育に活用される高い評価を得ています。また、高校生は、志望大学への推薦入学にも繋がっているというお話も聞いています。

検定試験は会場の確保、受験案内、申込受付、打合せ、当身体制、合格発表と合格証書の交付など、通年業務は膨大で細心の注意は欠かせません。正直なところ、一つの試験が終わるとホッとするというのが本音ですが、合格証書を取りに来られた方の笑顔に接する時が一番うれしい瞬間です。